

講師プロフィール



明治大学
教授

小林正美
(都市デザイン)
コーディネータ

明治大学教授 工学博士

1954年、東京生まれ。東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了後、1979年より、丹下健三・都市建築設計研究所。1988年、ハーバード大学大学院デザイン学部修士課程修了。1989年より、アルキメディア設計研究所主宰。1989年、東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程修了後、専任講師、助教授を経て、2003年より明治大学理工学部建築学科教授。2002年ハーバード大学客員教授。2007年に日本建築学会賞（業績部門）受賞、2009年土木学会デザイン賞最優秀賞受賞。



千葉大学
教授

北原理雄
(都市計画)

千葉大学大学院教授 工学博士

1947年生まれ。1977年、東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。名古屋大学工学部助手、三重大学工学部助教授を経て、1990年より現職。主な著書に「都市の個性と市民生活」（岩波書店、共著、2005年）、「公共空間の活用と賑わいまちづくり」（学芸出版社、共著、2007年）、「生活景 身近な景観価値の発見とまちづくり」（日本建築学会編、学芸出版社、共著、2009年）など。



小野寺康
都市設計事務所
小野寺康
(景観デザイン)

一級建築士 技術士／建設部門

1962年、北海道生まれ。1985年、東京工業大学工学部社会工学科卒業。1987年同大学院社会工学専攻修了。1987-93年、アプル総合計画事務所勤務を経て1993年小野寺康都市設計事務所を設立。東京工業大学、早稲田大学非常勤講師。文京区景観アドバイザー、ゆふいん湯の坪街道景観アドバイザー。主な受賞に、2001年土木学会デザイン賞最優秀賞、2004年土木学会デザイン賞優秀賞。2008年グッドデザイン特別賞・日本商工会議所会頭賞。主な著書に、「グラウンドスケープ宣言」（丸善 共著、2004年）など。



宇都宮大学
准教授

森本章倫
(交通計画)

宇都宮大学大学院准教授 博士（工学）

1964年、山口生まれ。1989年に早稲田大学大学院理工学研究科修了後、早稲田大学理工学部土木工学科助手に従事した後、早稲田大学大学院理工学研究科博士課程修了。宇都宮大学工学部建設学科助手、マサチューセッツ工科大学(MIT) 客員研究員、宇都宮大学工学部建設学科助教授を経て、2007年より、宇都宮大学大学院理工学研究科准教授。財団法人道路経済研究所・第5回懸賞論文優秀作を受賞。



法政大学
教授

高見公雄
(都市環境デザイン)

法政大学教授／日本都市総合研究所

1955年生まれ。1981年東京藝術大学大学院美術研究科建築設計専攻修了。株式会社日本都市総合研究所において、北彩都あさひかわ計画、設計、調整、景観法制定に向けた研究、震災復興神戸東部新都心（HAT神戸）関連調査・デザイン調整などに従事。都市環境デザイン会議代表幹事。最近の著書に、日本の街を美しくする一法制度・技術・職能を問い直す（学芸出版社、共著、2006年）など。